昭和58年　第865号
9月25日

市報 にいがた

市の人口

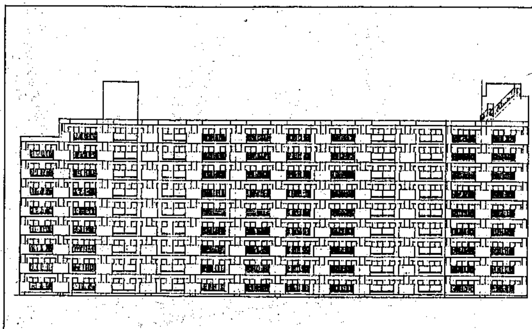
		前月比
人口	460,882	(＋477)
男	225,942	(＋283)
女	234,940	(＋194)
世帯数	148,989	(＋103)

58年8月末現在

発行日 毎週日曜日
発行所 新潟市役所 新潟市西堀通6番町866 電話 代表(28)1000
編集人 二宮省三（担当企画部広報課）
印刷所 ㈱第一印刷所

稲荷町に9階建て市営住宅
127戸を建設

市は、稲荷町の大川鉄工所跡地に九階建ての高層市営住宅を建設することになり、一部計画変更の補正予算を明日から始まる九月定例市議会に提案します。来月にはくい打ち工事に着手し、完成は六十年五月末日の予定です。



稲荷町団地南側立届図

視力障害者向け 5戸建設

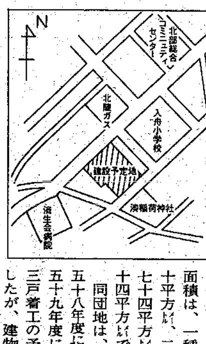
「稲荷町団地」は、大川鉄工所稲荷町工場跡地五千二百六平方㍍の敷地に、鉄骨鉄筋コンクリート造九階建て（一部六、七、八階）一棟の市営住宅を建設するもので、全体事業費は十三億六千五百万円です。

建築戸数は百二十七戸。内訳は、一種住宅七十九戸、二種住宅四十八戸で、二種住宅のうち五戸は市内で初めての視力障害者向け住宅です。

視力障害者向け住宅は、手すりを設けるほか出入口に点字ブロックを敷き、エレベーターにはチャイムを付けます。また、内装についても安全性を考えて、いろんな工夫を市では考えています。

一戸当たりの床面積は、一種が八十平方㍍、二種が七十四平方㍍と六十四平方㍍です。

同団地は、当初、五十八年度に百戸、五十九年度に二十三戸着工の予定でしたが、建物が一体的な建築物なので、建設の効率化を考えて、全体計画の同時着工を国に要望していましたが、このほど、百二十七戸で要望が認められたものです。



北西部振興に一役

稲荷町団地は、工場跡地を利用して市営住宅を建設する市として初めてのケースです。市中心部からも非常に近い「職住接近型」の市営住宅で「新潟北西部の活性化の一翼を担う役割を持つ」ものと期待されています。

なお、市では近日中に稲荷町団地計画につき、地元説明会を開く予定にしています。

9月市議会
越後線 新大前駅を設置
25議案を上程

九月定例市議会が明日から十月八日までの予定で開かれます。

提案される議案は、約二億二千九百万円を追加する一般会計補正予算、条例の一部改正、契約の締結――など全部で二十五議案と報告一です。

一般会計の主なものは、越後線新大前駅（仮称）整備事業に一億六千八百万円。寺尾―内野駅間の坂井に新駅を設置するために、新駅設置費と南北連絡地下道築造費、それに駅南側の土地区画整理公共施設管理者負担金を計上しています。新駅の開業は越後線の電化に合わせ来年四月の予定です。

稲荷町団地建設事業は三千七百万円、五十八年度百戸、五十九年度二十三戸着工するものを、建設の効率化を考え、戸数を百二十七戸に増やして今年度同時に着工するものです。また、新藤見町団地は、五十八、五十九年度で四十戸建設するものが、国庫補助が付かなかったために八千九百九十万円の減額補正をするもので、四十戸は五十九年度建設の予定です。

植物標本37万点を展示 池上先生が寄贈

植物資料室設置事業（五百五十万円）は、元新潟南高校教諭池上義信先生が五十年かかって収集された高等植物やこけ類の貴重な植物標本三十七万点の寄贈を受け、標本を納める資料室を北部総合コミュニティセンター内に設置するものです。北西部住環境整備調査費（三百九十六万円）は、柾谷小路から下手約三百㍍の北西部の住環境を調査し、この地区の整備・開発の方向性を探るものです。そのほか古町地域商店街振興計画策定費補助に三百六十万円――などで、一般会計で約二億二千九百万円の補正増です。

東地区公民館 11月一日設置

条例の制定は、十月十一日の職業訓練実習場のオープンに伴い、市職業実習場条例を制定するもの。条例の一部改正は東地区公民館の十一月一日設置に伴う公民館条例の一部改正など七件。財産の取得は、新田焼却場建設事業用地六万一千百平方㍍を取得するものです。契約の締結は、新田焼却場建設工事や曽野木中学校移転用地造成工事など、それぞれ請負契約を結ぶものです。

駅南再開発ビル 商業テナントを募集
～9月29日に説明会～

新潟市は、六十年春完成を目指して工事が進められている新潟駅南開発の再開発ビルの商業テナントを明日から公募します。

市が直接施行する再開発ビル三棟（A_1、A_2、C_1）には、ホテル、商業、業務施設を配置しますが、とりわけ、三棟の商業機能は、明確なマーチャンダイジングコンセプト（魅力ある適切な品揃え計画）を持った商業専門集団です。

この機会に駅南再開発ビルへの積極的な進出を考えてはいかがですか。

市では、次の日程でテナント募集説明会を開き、出店条件等の内容を説明します。気軽においで下さい。

なお、事務所床（C_1棟四階以上）についても近く公募します。ご希望がありましたらお問い合わせ下さい。

テナント募集説明会
日時 九月二十九日午前十時半～
会場 ホテル新潟（平安の間）
説明内容 スライドによる商業施設の紹介、入居条件等の説明
募集するテナント 婦人（服、洋品、靴）、紳士（服、洋品、靴）、スポーツファッション、雑貨、皮革製品、呉服、家具、食品、喫茶店、飲食、インテリア、オーディオ、ほか。
問い合わせ 市駅南開発事務所（米山三、☎44―九一六二）、新潟駅南開発（株）（米山三、☎47―〇三九一）へ

「市報にいがた」編集部 あなたの「好きな場所」を描いて下さい
～10月から「私の散歩道」を掲載～

「市報にいがた」編集部では、十月九日号から「私の散歩道」と題し、市民の皆さんがかいた"絵"を掲載することになりました。

「思い出の場所、好きな場所」「そこへ行くと何となく心がなごむ」「あの場所がこんなに変わった」―など。市民の皆さんに市報を通じて紹介してみませんか。どしどしご応募下さい。

応募方法 紹介したい場所をスケッチ（水彩か鉛筆で）し、二百字以内にあなたとその場所とのかかわりを書いた文を添えて、市広報課「私の散歩道」係（〒951 西堀通六―八六六）へ。採用分には薄謝を進呈します。

保存樹を訪ねて ㉖

境界のクロマツ

「このマツは土地の境界に植えられたもんなんだよ。昔の人は隣の迷惑にならないように境から九尺はなして植えたもんさ。」と日野浦文吉さん。

関屋恵町も昭和初期まではさら地。信濃川から海までの土地は南北に長く帯状に持ち主が決まっていた。その境界に沿って、青々としたクロマツが緑の線を描いていた。

大方のマツは開発と共に切られたが、昔の境界を示すように何カ所か並んで残っている。

これはその中の一本。「めおと松」。根元から幹が分かれている。

〈メモ〉**所有者** 日野浦文吉 **所在地** 関屋恵町十一 **樹種** クロマツ **樹齢** 百二十年 **幹周** 〇・九㍍ **高さ** 十四㍍

善意の寄付

交通遺児のために
▼坂井昭二（下木戸）▼坂井奈津子（下木戸）▼蝿野美奈子（鐘木）▼田島真弓（新島町通三）▼宝光院（槇尾）▼佐藤和彦（古町通九）

消費者団体基本調査にご協力を

経済企画庁では、消費者団体基本調査を実施しています。該当する団体は十月三日までに、市消費生活センター（☎28―八一〇〇）へご連絡下さい。

対象 市内に事務所のある消費者団体（企業・業界団体を除く）

はかりの定期検査

受付時間 午前9時～午後3時

会場	月日	区域
桃山小学校	10・3	平和町、船江町1～3丁目、臨港町2～3丁目、東臨港町、桃山町1～2丁目、秋葉通2～3丁目、秋葉1丁目
中地区事務所	10・4	松島1～3丁目、東新町、大山1～2丁目、末広町、古湊町、神明町、浜町、臨海町、臨港1丁目、北葉町、山の下露店市場
	10・5	長者町、浜谷町、物見山1～4丁目、幸栄1～3丁目
	10・6	山の下町、古川町

ブラザーズ・エコー第2回コンサート

新潟コール・エコー男声カルテット
日時 10月2日午後1時半開演
会場 音楽文化会館（入場料700円）
内容 ダーク・ダックスのレパートリーから、シンセサイザー土岐雄三
問い合わせ 永田宏行（☎44―5639）へ

若人の集い「果物狩り」参加者募集

日時 10月2日午前8時半～午後5時半
行き先 角神リンゴ園（鹿瀬町）
定員 男女各21人 **参加費** 2,500円
申し込み 9月28日まで市農業委員会農政係（☎41―4111内線53）へ

動く市政教室参加者募集
～緑と公園～

日時 9月30日午前9時20分市役所中庭へ集合（雨天の時も実施）
コース 日本海タワー～西海岸公園～寺尾中央公園～園芸センター（昼食）～阿賀河川敷公園～駅南ケヤキ並木～市役所（午後3時20分到着）
経費 150円（日本海タワー入場料）
定員 45人（応募多数の時は抽選）
持参品 昼食 ※公園散策のため軽装で
申し込み 9月26日午前8時半～午後5時まで電話で市民相談室（☎28―1000）へ